



第13号

1998.10



社団法人 千葉県緑化推進委員会

# Green Story

## 緑と親しむ PART 1

# なるほどガーデニング 手袋でコニファー

今、大流行のガーデニング。その必須アイテムともいべきものがコニファーです。そこで今回は、家庭の緑、コニファーに注目します。

## コニファーというのは

コニファーというのは針葉樹の総称です。そういう意味ではマツ、スギ、ヒノキ、さらには生け垣に使われるイヌマキやイチイなどもコニファーの一つです。でも、このごろガーデニングで使われるコニファーといえば、欧米の庭に利用されているような色彩と自然樹形が美しい種類を指しています。現在、家庭で楽しめるコニファーは、183種といわれています。



試験場内にあるドワーフ（矮性、成長が遅い）のコニファーガーデン。10平方mに100品種ものコニファーが入っている。10年後でも形が乱れることはなく、狭い庭にたくさん植えられることから、これからの日本の庭の姿といわれる

## コニファーの魅力と特徴

まず、その豊富な色彩です。コニファーの葉の色はパレットに富んでおり、緑色、黄緑色、黄白色、橙黄色、青緑色、灰緑色、銀緑色、ライム色、さらには白斑や黄斑の入るものまであります。特に、銀緑色や青緑色に代表される、青みを帯びた色は、コニファーだけが持つ特徴で、人気の理由となっています。

またその美しい形も魅力の一つ。円錐形、ロケット形、円筒形、円柱形、球形、半球形、盞状形、枝垂れ形、ほふく形などいろいろ。しかもコニファーの場合、こうした形が自然に整いやすく、これまでの庭木のような刈り込みなどの維持管理作業が必要ありません。反面、強い刈り込みにも耐えるため、各種トピアリー（樹木をある形に刈り込んだもの）も楽しむことができるのです。コニファーには、こうした色彩や形を組み合わせる楽しみがあるのです。

さらに、その香りも愛されるポイントです。よく森林浴などで感じるフィトンチッドの香りがし、心が安らぎます。一説にはフィトンチッドには疲労回復や血圧降下、鎮静、殺菌などの作用があるといわれています。

## コニファーの育て方

コニファーの多くは温帯から更寒帯地域がふるさと。一部に暑い地域のものもありますが、一般的には寒さに強く、暑さに弱い傾向があります。枝をすかして通風を良くしてあげるなどが効果的でしょう。鉢植えの場合は特に注意しないと、根の活性が衰え枯れてしまうこともあります。ポットを地面に埋め込むか、遮光下や日陰地で管理した方が良いでしょう。とはいえ、一般的にローソンヒノキ以外のコニファーは光を好みます。日陰よりは日なたで育てた方が良く育ちます。

土質は砂質土より、壤土、砂壤土の方が望ましく、有機物に富んだ土を好みます。ポットやコンテナで育てる場合は、たとえば、赤玉土、腐葉土、ピートモス、大粒のパーライトの均等混合土があげられます。乾燥が続くようなら灌水します。ポット栽培の場合は、鉢土が乾いたらたっぷり与えます。

植え付けは、ポット仕立ての場合、年中OKです。幹が太く、芯が一本通っていて、枝葉が左右前後均等に出ている良い株を選んで植え付けましょう。

刈り込みはあまり必要ありませんが、行う場合は3月がベストです。また梅雨明けの頃もチャンスです。コニファーの多くは金気を嫌いますので、刈り込みバサミなどを使わず、指で枝を摘むようにすると、茶色に変色することはありません。

コニファーの施肥は大切です。枝葉が枯れたり、葉色が悪くなったら、肥料不足と乾燥を疑った方が良いでしょう。

具体例を2種あげてみましょう。人気のモンテレイトスギ「ゴールドクレスト」は、根が弱く、株が大きくなると倒伏しやすくなります。また枝葉が柔らかいため、雨や露がかかると納気にもなりやすい品種です。そのため露地栽培は難しく、どうしても庭植えする場合は、枝を透かして通風を図り、定期的に殺菌剤を散布する必要があります。また大きくしないように定期的に刈り込むことも必要でしょう。ローソンヒノキは高温や過湿を嫌いますので、西日が避けられる場所に植え、パークチップや敷きワラなどを敷き詰めて地温を抑えなければなりません。過湿害を避けるためには、植え場所に10cm程度盛り土をすると良いでしょう。



千葉県農業試験場花植木研究室・研究員の柴田忠裕さん

# を楽しむために

## 新しいコニファーの誕生

意外に丈夫で、挿し木でも増えるコニファー。人気は高まるばかりです。とはいえ、やはり生き物。いろいろな病気や、日本の風土と合わないものがあったりします。

そこで、千葉県農業試験場では、柴田忠裕研究員を中心に、コニファーの新しい品種を開発しています。すでに私たちが入手できるものも誕生していますので、要チェックです。夏に枯れたり、内部の枝葉がむれたりする、そんな曇がりのコニファーではなく、千葉にぴったりのコニファーを選んで、緑いっぱいのガーデニングを楽しみましょう。



▶千葉では育てにくい種類の代表、銀葉種のコロラドトウヒ“ホプシー”。美しいが芯に虫が入りやすい

▼山で取ってきたフジヅルを編み、中央のコニファー（ヒムロ）にビオラ（紫）、コリウス、アイビー、テランセサ（茶と赤）、ヘリクリッサムを寄せ植えしたもの。白瀬さんが平成8年10月22日に作ったもので、身近な素材。たとえばミカンのかごなどを使うこともガーデニングの楽しさの一つ



▲東京太田市場にある千葉県内生産者のコニファーの見本園。千葉県のコニファー生産量は全国一で、そのシェアは70%に達する。いろいろな色彩や形があるため、コニファーだけでも十分見応えのある庭ができる

## ガーデニングの楽しさ

最近、イングリッシュガーデンとかボーダーガーデンといった言葉をよく聞きます。でも高温多湿で四季のある日本で、欧米と同じ庭づくりをするというのは難しいですよ。いろいろな花や木を取り混ぜてといっても、日本の場合は真冬、真夏を越えられることという条件が加わりますから。

その点、コニファーはととても重宝なのです。カラフルな花と組み合わせると、花もコニファーも、お互いに引き立て合うのです。ハーブもガーデニングの要素なのですが、コニファーは指で葉を触るとヒバのような香りがして気持ちがいいですよ。試してみてください。

千葉県でコニファーを育てる難しさは、気温よりも乾燥ですね。土の湿度は水やりでカバーしてあげられますが、特に冬場の乾燥は要注意です。あまり風通しが良すぎても葉が茶色になって枯れてしまいますし。ベランダなどのコンクリートの上でも乾燥は激しいでしょうね。小さいコニファーであれば霧吹きで、大きいものならホースの先をつまんで午前中にシリンジ（葉水）してあげましょう。冬場はかわいそう、なんて思うかもしれませんが、コニファーは寒さには強い植物です。千葉では、かけた水が凍るほど寒いということはあまりありませんから、その心配は必要ないでしょう。

コニファーの登場で、季節の花と組み合わせることで、一年中ガーデニングが楽しめるようになりました。自分流の四季の庭、そして手作りの楽しさを味わってみてください。

▶千葉県立柏の葉公園センター・緑の相談員、白瀬薫子さん



▲柴田さんたちが開発した千葉育ちのコニファー、ニオイヒバ“デグルートスパイヤー”。スリムなロケット形で場所を取らず、生け垣にも好適。形の良さ、育てやすさもバツグン。現在、千葉だけで生産を始めており、市場には来年から出る予定

千葉の散歩道

郷土の森

(四街道市)

# 自然や歴史にふれながら、豊かな秋を感じる

今年4月にオープンしたばかりの新しい公園。といっても、もともとこもりとした森だったところなので、ピカピカの、というわけではありません。

小高い丘となっている、この小さな森は、実は「鹿渡城跡」があったところ。中世の城跡として、県内トップクラスの史跡で、空堀、土塁などの遺構は、今も残っています。

広さはおよそ42ha。自然の姿をそのまま残している南北1kmの森の中には、平らな草地となっている「鹿渡城跡の広場」、コナラ、イヌシデなどの落葉樹とスタジイ、シラカシなどの常緑樹の混交林である「鹿渡城跡の森」、果樹や花が見られ、カッコウ、コジュケイ、サシバなどの野鳥観察もできる「実りの広場」、そして展望台階段から里山の風景が一望できる「展望広場」、紅葉など四季の変化が楽しめる「コナラの森」があり、気軽に散歩や自然観察が楽しめる場所となっています。

散歩道の長さは全部で1.2km。早足なら20分程度の散歩道ですが、せっかく秋ですから、クリ、ブルーベリー、ブドウ、ユズ、カラタチなどの木の実を採取しながら、のんびり、秋を感じてみませんか。ただし、木の実をゲットできるかどうかは、目撃次第の早いもの勝ちです。

至千葉



交通/JR四街道駅から徒歩25分。車の場合は、東関東自動車道・四街道ICから栗山香取神社方向へ向かい、JRの線路を越えたらすぐ  
利用料/無料。利用時間や休みもなし。  
出入り自由  
問い合わせ/四街道市環境保全課  
043-421-2111



このあとは火を入れるのですが、ここから先はプロの方にお任せして。窯に詰め終わったら炭作りの実験をします。火を入れている間、実際の窯の中は見られませんので、ここで、窯の中で起こることを試験管などを使って実験してみるのです。

窯の方ではこのあと火を入れ、煙突口付近の温度で370～380度まで上げます。

窯の中の温度は700度前後。プロの目で見ると、それまで白かった煙りが透明に変わり、匂いもなくなるそうです。ここで入り口と煙突口を土で塞ぎます。酸素がなくなるので火が消え、蒸したきの状態になります。温度でいえば80度以下（83度前後で火がついてしまうので）。あとはゆっくりじっくりと蒸したきを続けます。木の状態や種類によって違いますが、県民の森の教室の場合は2～3日行います。その後、窯が冷めるまで待たなければいけませんから、5日以上たってから窯を開けることになります。



数日後、できあがった炭の取りだしを行います。鑑賞炭はその名のとおり、鑑賞するための炭ですが、木で作った炭は、キャンプでエネルギーとして使われるだけでなく、水の浄化や脱臭など、いろいろな目的に使われ、役にたっています。

また、自然から生まれたものは自然の中でリサイクルしますので、環境にも悪い影響を残しません。木から生まれる炭のパワー、これからますます活躍するかもしれませんね。

清和県民の森では、来年も1月24日と2月7日に鑑賞炭を作る「親子森林教室」を開催する予定です。12月下旬頃、参加者を募集します。

問い合わせ/清和県民の森  
0439-38-2222

夏休みにキャンプした時、よそのテントの人が料理するのに、炭を使っていた。千葉では昔、炭を作ってもいたんだって。でも炭っていったいどうやって作るものなのかな？というわけで、今回はこの疑問を解明すべく、毎年、親子森林教室で炭作りを実施している清和県民の森を訪ねてみました。

### 炭の材料は何？

有名な備長炭はウバメガシという木からできますが、千葉県にはこの木がありませんから、千葉県の場合は、ナラ、カシ、クスギ、マテバシイなどが使われています。こうして山の木を切り、炭を作ることで、山は自然に手入れされ、人々にとっても炭というエネルギーを手に入れることができていたのです。ところで木に限らず、本来、炭は炭素を含んでいる植物ならなんでもOKなんですよ。

### 本当になんでも炭になるの？

マツボックリ、クリ、ミカン、バナナ、ドングリの実、椿などの木の葉…。ほとんどの植物は炭素を含んでいるから大丈夫。ただ、イネの葉なんかは、ポロポロと砂みたいになってしまうから適さないね。穂ならいいけれど、ススキやリンゴもダメだし、細い葉っぱも難しいね。こうした、木以外で作る炭のことを鑑賞炭っていうんだよ。

### 炭はどうやって作るの？

じゃあ、実際に教室に参加してみよう。炭についてレクチャーを受けた後、まずは窯を見学します。実際の炭作りのための窯は山の斜面に作られます。ここにある窯穴の大きさは幅2.5m、奥行き3m、高さ1.4m以下。入り口は人一人がやっと入れる程度で、中は真っ黒。入れられる木の長さは90cmで、この窯の場合は35俵の炭ができます。

次に炭の材料集めをしましょう。持参したもののほかに県民の森でこれから作る鑑賞炭の材料を集めます。

続いてそれを詰め込みます。教室では鑑賞炭を作りますので、缶の中に材料と初段を交互に入れ材料同士がくっつかないようにします。



# おっきたえします。気になる質問・疑問

## PART.2



# 緑

# 自

# 慢

市の中心部にほど近い住宅街の一角にある茂原市立萩原小学校は、創立34年目。児童数730名、この地域では一番大きな小学校です。もともと、同校は松林や萩が咲き乱れていた所を切り開いて建てられたので、今でも松林が校舎を取り囲んでいます。「学校名にもなった萩と校庭にあるたくさんの赤松はとても大事にしていますし、開校当時から先輩の先生方や子供たちが、たくさんの木や花を植えていってくださったおかげで、私たちは四季折々に咲く花を楽しませていただいております」と、校長の宮川幸子先生。ちょっと見ただけでもサルズベリ、ツツジ、ウメ、ライラック、モミジ、アジサイ、カエデなど、それぞれの木に樹木名が書かれたラベルが付けられていることもあって、さながら植物園のようです。

このような自然に恵まれた同校が、学校全体で環境学習に本格的に取り組み始めたのは5年前。昨年からは県内の環境学習推進拠点校の1つにもなっています。「授業の中で学び、たくさんの実践活動を通して環境

や環境問題への理解を深めてほしいと思います」と、中心になって活動を進めている灰野先生。

たとえば、樹木の配置と樹木名を書いた「はく・わたしの木」という樹木マップを校庭に立て、児童が自分の木を決めて継続的に観察し自然環境ごよみを作っています。また、一人一鉢栽培はもちろん、学校で育てたマリーゴールドやヒマワリ、サルビアの花の種をとり、手作りの袋に種をつめて茂原駅や新茂原駅、総合市民センターなどで地域の方や親



光客の人々に配付しています。「いただいた種からこんなにきれいな花が咲きました」という写真同封の手紙は子供たちの大きな励みにもなっています。

さらに今年で10年目を迎えた環境学習フェアでは、地域の農家や青少年健全育成会の方々との協力で田植えや稲刈りを体験。校長先生自ら先頭に立ち、子どもたちと一緒に汗を流しました。秋の収穫祭、お世話になった方々を招いてみんなで食べるカレーライスの味は格別。その他の活動には、校内クリーン作戦や月に1度学区の自然を観察しながらゴミを拾う「ふるさとを見つめ直そう」クリーン作戦、グリーンマークを集めて苗木をもらい育てる活動、紙漉きや草木染めなど。20項目以上にもわたる活発な活動が認められ、昨年の12月、「ちば環境文化賞・学校特別賞」に輝きました。

「最近では、子供たちの意識が随分変わってきましたね。汚れていると通んで掃除することも身につけてきました」と、灰野先生が笑顔を浮かべれば、校長先生も大きくうなずいて一言。「身近なことから解決しようと努力している子供たちの姿に胸が熱くなります。環境問題は小さなうちから意識することが大切ですが、茂原市の小学校から世界に向けて環境教育を推進していきたいですね」。

先生方、保護者や地域の方々への環境に対する思いが、子供たちの心に着実に受け継がれているのを強く感じました。



ルビアの花の種をとり、手作りの袋に種をつめて茂原駅や新茂原駅、総合市民センターなどで地域の方や親

この本...  
オススメします。

#### コニファーガーデン ～色と形を味わう 柴田忠裕著

家庭園芸百科シリーズの中の1冊。今注目を集めているコニファーのための入門書の決定版です。家庭で楽しめる代表的な品種のプロフィールと基本的な栽培管理をわかりやすく解説。コニファーをコンテナや庭で楽しむためのアイデアとノウハウも豊富な実例で紹介しています。

NHK出版 定価1,500円(本体1,456円)

\*抽選で上記の本を、各1名の方々にプレゼントします。ハガキに希望する本、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、(社)千葉県緑化推進委員会「プレゼント」係へご応募ください。また、グリーンえっせんずをどこでご覧になったか、ご意見、ご要望もお書き添えください。あて先は8ページの右下参照。締め切りは11月30日(当日消印有効)。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



#### 小さな生活者のための週末ブック エイヴァリー・ハート&ポール・マンテル著

「木を植えよう」「町へ冒険に出る」から、「家で始めるリサイクル」「ガレージセール」「自然を保護する」「両親を世話する日」「手話のあいうえおを覚える」「週末のコックさんになる」まで、子どものためのウイークエンドの過ごし方を網羅しています。仲村明子訳

ブルゾン新社 定価2,000円(本体1,942円)



#### みどり通信 マイシャッター チャンス



千葉県 石谷真人さん  
撮影したのは4年前の10月7日です。市原市の鶴舞で、枯れ木に生えていたのですが、あんまりきれいなので撮影しました。キイロハナビラニカワダケという珍しいキノコらしいのですが。

# 企業の中の緑

出光興産(株) 千葉製油所  
出光石油化学(株) 千葉工場 (市原市)

東京湾の埋め立て地に建つ巨大な石油精製工場。正門から歩中に入ると、正面に大きな噴水、その周りにはきれいに刈り込まれた芝生が広がり、右手にはこんもり繁った森さえ見えます。手入れの行き届いた公園に迷い込んだ感じで、思い描いていたイメージと全く違うのに驚かされます。原油からガソリン、灯油、軽油などを精製する製油所が建てられたのが、昭和38年。その後昭和50年、隣接地に合成樹脂や化学繊維などの基礎原料をつくる石油化学工場ができました。現在、関連事業所も含めるとおよそ2000人の従業員が働いています。

敷地面積は約380万平方m、そのうち緑地の面積が約73万平方mという広さ。「製油所の建設当初から、地元に愛される、緑に囲まれた公園工場」をコンセプトに緑化に取り組んできました」と、総務課の入間川さん。緑化優良事業所として、製油所は昭和46年の第1回目に、石油化学工場の方も今年5月に千葉県からそれぞれ表彰されました。

しかし、最初は試行錯誤の連続。埋め立て地に適する樹木、塩害に強く潮水をかぶっても枯れない木は…。その結果、クスノキ、マテバシイ、スダジイ、タブやマツなどの高木、中木ではカイヅカイブキ、サンゴジュ、キョウチクトウ、マサキ類。低木ではヒラドツツジ、サツキなど、今では総樹木数30万5千本にも達しています。「これだけ緑があると維持管理だけでも大変ですが、最近は社員が週に1回みんなで草取りをしたり、緑に対する関心が高まってきました」と、直接樹木の管理にあたる関連会社、千葉旭興産(株)の鈴木さん。

さて、石油化学工場には日本庭園が広がっています。大きな森、散策路に沿って流れる小川、小鳥のさえずり。心という文字を模した人工の心字池は、いつの間にかアオサギやカモなど水鳥のすみかにもなっています。この一角にある社員食堂や喫茶室からは庭全体が見え、毎日、知らず知らずのうちに社員は気分をリラックスさせているのでしょうか。そ

れにしてもこんなに樹木が勢いよく成長しているのは…。「樹木を密植してるんですよ。そうすると木は互いに成長を競い、弱い木は自然淘汰されて全体として速く生き茂ります。それに、松以外の高木はほとんど手をかけないで自然のまま、伸び放題にしているんです」と、鈴木さん。入間川さんも、「埋め立ての土砂の上では樹木の育ちが悪いので、木を植えるために最初に1m50cmほど土を入れたそうです」と、教えてくれました。

土づくりから始めた緑化、将来を見据えた取り組みに大きな感動をおぼえました。



## 森林・緑化基金へご寄附ありがとうございました。

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 中村 圭一             | 御京善園         |
| 宇井 重雄             | 県民の目まつり実行委員会 |
| 江澤 安誠             | 常盤園          |
| 東正造園土木㈱           | 茨城緑化建設       |
| 香園園緑化建設㈱          | ※寄附者総数42     |
| 山崎緑化建設㈱           |              |
| 山崎園芸土木            |              |
| 信和造園土木㈱           |              |
| 加茂造園㈱             |              |
| 津東園               |              |
| 津野園               |              |
| 緑化緑化              |              |
| フタバ緑化産業㈱          |              |
| 千葉砂防植産園           |              |
| 総武造園土木㈱           |              |
| 高橋造園㈱             |              |
| 三協グリーン㈱           |              |
| 京葉緑化工事㈱           |              |
| 御京園緑化土木           |              |
| 山田緑地建設            |              |
| 南谷中造園             |              |
| 南田造園              |              |
| 南六三四造園            |              |
| 御マスマ              |              |
| 御千葉植産園            |              |
| 御本原造園㈱            |              |
| 奥村建設㈱             |              |
| 森木園緑化土木㈱          |              |
| 大村園緑化㈱            |              |
| 御ダイカワ             |              |
| 河崎造園土木㈱           |              |
| 御柳川植産             |              |
| 伊東在園              |              |
| 東杉造園土木㈱           |              |
| 第40回全国植樹祭千葉県参加者一同 |              |
| 御小川造園             |              |
| 御千葉界親友会           |              |
- ※平成10年1月から5月まで、額不同、敬称は略させていただきます。

## 秋季・緑の募金のお願い

期間 9月1日～10月31日(秋の紅葉シーズン)

秋、紅葉の季節。木々は新緑とは違った美しさで私たちを楽しませてくれます。

さて、緑の募金法に基づき、「秋季・緑の募金」運動を上記の日程で行います。春季・緑の募金同様、県民の皆様の深いご理解とご協力をお願いいたします。

お寄せいただいた募金は、緑あふれ、潤いある環境づくりの推進などに役立てられ、その一部については、世界的な環境保全のための緑化運動や森林の整備にも役立てられます。

なお、企業・学校等職場単位での募金や、催しなどでの募金運動も推進しておりますので、ご協力、ご関心のある際は、本委員会までご連絡ください。



## ●季節の花●

ヤツデ

関東以南に自生する常緑低木で、葉は厚くて光沢があり掌状に7～9裂していることからこの名がついた。10～11月、茎の先に円錐花序を出し、白い花をたくさん咲かせる。花の直径は約5mm。花弁、雄しべ、花柱は5個。両性花と雄花があり、雄花は花柱が短くて合着する。果実は球形で翌年の4～5月に黒く熟す。花の少ない季節に庭を彩り、健気な趣がある。

写真提供/吉野 儀氏



## みどり通信マイシャッターチャンス作品募集

緑や自然をテーマに撮影した写真を募集中です。撮影日時、場所、コメントなどを書き添えて、本委員会(宛先は下記参照)マイシャッターチャンス係りへ。掲載された方には、オリジナルテレホンカードをさしあげます。



031-245-7071

## 表紙の絵

表紙の作品は、平成9年度国土緑化運動ポスター原画コンクールにおいて、中学校の部で千葉県教育長賞を受賞した、香取郡山田町立山田中学校3年・永井久美子さんの作品です。



## みどりのボランティア会員募集

「みどりのボランティア」では、おもに県内の荒れた山の整備などを行っています。

すでにたくさんの方が登録され活動しておりますが、いっしょに活動を希望される方があれば、登録の受け付けをいたします。

くわしくは本委員会まで。

■参加資格 満16歳以上の方

■問い合わせ 本委員会

TEL0438-60-1521



みどりのボランティア  
シンボルマーク

グリーンえっせんす 第13号

1998年10月1日発行

発行/(社)千葉県緑化推進委員会

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148

TEL 0438-60-1521 FAX 0438-60-1522

編集/凸版印刷(株) TEL 043-245-7071

この広報誌は、再生紙を使用しています。